

# ActivityPubに移行しよう

## - 社会編 -

...

kanazawa.rb #148 笹川 尋翔

# インターネットの理想と現実

- 理想: サービスに依存せずに人々がつながるオープンなネットワーク
  - メールプロトコル: SMTP
    - 誰でもメールサーバーを立てられる
    - 異なるプロバイダー間で自由に通信できる
    - ユーザーがデータを所有できる
  - RSSフィード
    - ブログやニュースを自由に購読できる
    - プラットフォームに依存しない

# インターネットの理想と現実

- 現実: 特定のサービスの中でのみ人々がつながるクローズドなネットワーク
  - X/Twitter
    - APIの有料化とレート制限
    - サードパーティクライアントの制限
    - アルゴリズムの突然の変更
  - Meta/Facebook
    - 2020年にMessengerとInstagramのDM機能が統合
      - ユーザーの囲い込みが強化
    - 2021年にWhatsAppのプライバシーポリシーが変更
      - FacebookとWhatsAppのデータが共有されるように

# データの管理者は誰か？

- サービスが便利になるのは良いこと
- しかし、利便性を求めるほどプライバシーリスクが高まる
  - おすすめの投稿
    - 興味のある投稿と出会える
    - 新しい情報を発見できる
    - ユーザーの閲覧履歴を分析される
    - 滞在時間を計測される

# データの管理者は誰か？

- 個人情報の対価として「利便性」を買っている
  - 1. AI技術が発展
  - 2. 個人情報の価値が上昇
  - 3. より便利な機能が開発
  - 4. さらなるデータ収集が行われる
- X/TwitterやRedditのAPI有料化は個人情報の価値の上昇によるもの

# データの主権を取り戻すには

- 自分でプラットフォームを選ぶ
  - 特定のサーバーに依存しない
- サービス間の互換性がある
  - プロトコルが標準化されている

ActivityPub!!

# ActivityPubの革新的なところ

- 従来のSNS
  - プラットフォーム内での双方向のやり取り
- RSS
  - 一方向のやり取り
- ActivityPub
  - プラットフォームを超えた双方向のやり取り

# ActivityPubの革新的なところ

- 特定のサービス/サーバーに依存しない
  - 2018年にW3Cにより勧告され、ロイヤリティフリーのプロトコルに
  - ActivityPubのサーバーを自分で立ち上げることもできる
- データ構造が統一されている
  - 自分の投稿やフォロー/フォロワーのデータをインポート/エクスポートできる
  - モデレーターの方針が気に入らなければいつでも離脱できる



# これからのSNS: オープンソーシャルウェブ

- ユーザーがデータを所有
- 相互運用性が担保されている
  - プラットフォームを超えたやり取りが当たり前
- 例: Surf (surf.social)
  - Flipboardが開発するフィードリーダー
  - RSS, ActivityPub, AT Protocolに対応するサービスの投稿をまとめて閲覧できる